

いま知りたい水道

—水のミライを考える—

茨城キリスト教大学の学生によるメッセージ
「10年後の地域社会と水について」

将来あるべき水道

将来も「今と変わらず」水が飲める

実現のために何をしていくか

私たちは水の重要性を理解していく

同世代にどの様に広げていくか

水の重要性をSNSや動画で広めていく



他にもこんなメッセージが...

未来の水道について

- ・新しい素材が見つかり水道管の老朽化問題が解決する
- ・AIを活用することで、水の供給が安定する

水道の知識について

- ・水道の管理状況を詳しく知る必要がある
- ・きれいな水を作るのに工程がたくさんある
- ・水をあたりまえに飲むにはコストがかかる

水道を知る方法について

- ・インターネットや本を利用する
- ・SNSを使って水道の知識を得る
- ・意見交換会や研修会、アンケートなどで意見を集める

同世代が水道に興味を持ってもらう方法について

- ・自分で感じたことを周りに楽しく話す
- ・インフルエンサーやキャラクターを使った発信をする
- ・若者が使うSNSを活用する
- ・水道のワークショップを行う

こちらでは沢山のメッセージのうち、一部を紹介しています。なお、表現等を一般化している場合があります。



町の職員

自治体からの一方的な発信だけでなく、学生と双方向での話し合いも大切だと気がつきました。

会場に音楽を流すことで、学生が話しやすい雰囲気になりました。



現場の声

実際の制作物



長野県立大学の学生によるメッセージ
「20年後の長野市水道について」

メッセージは、参加者が未来人になって
未来から見た現在へのメッセージを制作しました。



現在へのメッセージ

水質

- ・人だけでなく自然のこともみんなで考えて
- ・水質をよくするにはどうしたらよいか考えといて
- ・水をおいしく飲みたい

節水

- ・お水大切に使ってね
- ・水の大切さを知ってね
- ・出しっぱにしないで!

人材

- ・水道管についての技術を持つてる人も増やしてね
- ・水道局に就職しよう

料金

- ・水道料金が家計の大きな負担にならないようにしてほしい
- ・水道料金も上げて設備費用も確保しておいて

学び

- ・関心ある人を増やしておいて
- ・社会見学やインターンをした方がいい
- ・水道局の現状と課題を勉強しよう
- ・水道に関する学校教育の充実をしよう

施設

- ・耐震化早急に進めといて
- ・水道管をちゃんとチェックしてね
- ・人口の少ないところの水道もちゃんと管理してね
- ・海水から水を作る施設を建設しよう

こちらでは沢山のメッセージのうち、一部を紹介しています。なお、表現等を一般化している場合があります。



市の職員

啓発活動は継続することが大事。今後も続けられるといいですね。

集合学習が難しい時はメタバースが活用できました。スマホでいつでも見れます。



現場の声

実際の制作物

